

次官より朝鮮總督府警務局長へ電報

當省の發表承認に係ル寫真ニツキ照會ノ件了承
右寫真後送スルニツキ承知セラレ度

陸文七

昭和參年五月拾七日

次官より朝鮮總督府警務局長へ臺灣總

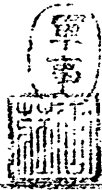
督府總務局長へ通牒案

濟南事件ニ關スル知入修我屍体寫真中別紙
十二葉ハ今般當省ニ於テ發表支障ナキモノト認
メラレタルニ付承知相成度

陸文九

昭和參年五月拾八日





1281

六四號

五月十七日



3. 5. 17
13
軍事課

親展

電報譯

五月十七日 午前十一時五十分發

第

號

陸軍次官宛

發信者

朝鮮總督府警務局長

山東事件ニ関スル慘殺死体ノ寫真

ニシテ甚ク慘虐ニ互ルモノ管下ニ

於テハ内地同様新聞紙等ニ掲載

セシメサル事トナレ居ル處内務省

ニ於テハ貴省ノ發表若クハ兼認ノ寫

真ニ限リ新聞掲載ヲ容認ノ旨電

報ニ接シタルハ鮮内ニ於テモ移入新

聞ヲ取締齊一ヲ期スル關係ヨリ

内地同様之ヲ容認スルコト、シタルモ
 遠隔ノ朝鮮ニ於テハ貴省ノ祭表
 又ハ恭認ノ右寫真モ其證據ナキ
 限り之カ判別困難ナルノコトナラス
 却度照復又至難ニシテ取締上諸
 種ノ手邊ヲ来ス悞アルニ依リ貴省
 ニ於テ恭表又ハ恭認ノ右寫真ニ對
 シテハ旨容易ニ判明スルキ通商
 方途ヲ講スルヤウ特ニ御考慮相煩度